



地域における災害対応力をどう高めるか

日時：令和8年（2026年）10月17日（土） 12:30～14:00

場所：Zoom ウェビナーによるオンライン開催

主催：日本学術会議 防災減災学術連携委員会、一般社団法人 防災学術連携体

開催趣旨：鳥取県西部地震、鳥取県中部地震、西日本豪雨など中国地方等における各種災害の経験を踏まえ、災害時の応急対応における課題や重要な視点、防災体制や対策について、最新の知見や情報を、関連する学術分野の専門家や行政と連携して発信します。そして地域における災害対応力を高めていくことにつなげることを目的とします。

参加費：無料

定員：1000名（Zoom ウェビナー）

申込方法：次のフォームからお申し込みください。

<https://forms.cloud.microsoft/r/W0EKs6LVp3>

※当日の発表資料は、防災学術連携体のホームページに掲載いたします

<https://janet-dr.com/>



プログラム：

司会：山本佳世子（日本学術会議連携会員、電気通信大学教授）
永野正行（日本学術会議連携会員、東京理科大学教授）

12:30 開会挨拶：竹内 徹（日本学術会議防災減災学術連携委員会委員長、東京科学大学名誉教授）

12:32 趣旨説明：小澤一雅（防災学術連携体代表幹事、土木学会会長、政策研究大学院大学特別教授）

12:34 「災害対応の課題と教訓—近年の災害から」
池内幸司（（一財）河川情報センター理事長、東京大学名誉教授）

12:49 「災害関連死と災害対応力」 酒井明子（福井大学名誉教授）

13:04 「地域特性を踏まえた水道システムのレジリエンス強化」 鎌田泰子（神戸大学教授）

13:19 「建築とまちづくりによる災害対応力の向上」
久田嘉章（日本学術会議連携会員、工学院大学教授）

13:34 「多様な主体との連携による災害対応力の強化」
西尾正博（国土交通省中国地方整備局統括防災官）

13:49 質疑応答

13:57 閉会挨拶：米田雅子（防災学術連携体代表幹事、宇都宮大学理事）